



平成 27 年 3 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社ウチヤマホールディングス

代表者名 代表取締役社長 内山文治

(コード番号：6059、東証第一部)

問合せ先 専務取締役経営企画室長 山本武博

(TEL. 093-551-0002)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 2 月 19 日公表の「当社連結子会社の固定資産の信託設定及び信託受益権の譲渡並びに建物賃貸借契約の締結、特別利益の発生に関するお知らせ」及び最近の業績動向等を踏まえ、本日開催の当社取締役会において、平成 26 年 5 月 28 日に公表した、平成 27 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	24,550	2,391	2,313	1,241	57.44
今 回 修 正 予 想 (B)	23,648	1,610	1,786	1,657	76.66
増 減 額 (B - A)	△901	△781	△526	415	
増 減 率 (%)	△3.7	△32.7	△22.7	33.5	
(参 考) 前 期 実 績 (平 成 2 6 年 3 月 期)	21,758	2,120	2,411	2,217	114.10

(注) 当社は、平成 26 年 1 月 1 日付で普通株式 1 株につき 4 株の割合で株式分割を行っております。これにより前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

主力事業であるカラオケ事業及び飲食事業において、第 3 四半期までの既存店における売上高前年比がそれぞれ 95.1%、93.6%となり、計画を大きく下回る結果となりました。また、原材料並びに労務費等のコスト低減策を講じて参りましたが、売上高減少分を補うまでには至らず営業利益、経常利益共に計画を下回る実績値となりました。これら第 3 四半期までの業績結果に加えて、カラオケ事業及び飲食事業における消費環境の低迷が継続していることなどから、通期において売上高、営業利益、経常利益ともに当初の計画を下回る見込みとなります。

それに加えて、平成 27 年 2 月 19 日公表の「当社連結子会社の固定資産の信託設定及び信託受益権の譲渡並びに建物賃貸借契約の締結、特別利益の発生に関するお知らせ」の内容に伴い費用の見直しを行います。

その内訳といたしまして、まず、減価償却費が減少した一方で新たに支払賃料が発生することとなり、売上原価が増加する見込みとなりました。また、得られた資金は当該介護施設の取得時に発生した金融機関からの借入金返済に充当することから、支払利息の減少を見込んでおります。

これらを踏まえ、売上高、営業利益及び経常利益を上記のとおり修正いたします。また、当期純利益は固定資産売却益が発生したことから当初の予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、個別の業績予想につきましては、概ね本年5月9日に公表した通りで推移しております。

以 上